

●指定更新基本事項

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|----|----|---|
| サービスの種別 | 小規模多機能型居宅介護 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業所の名称 | 小規模多機能型居宅介護事業所 百寿の郷 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所在地 | 兵庫県丹波篠山市井ノ上167番地1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開設年月日 | 平成20年6月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開設者 | 医療法人社団 紀洋会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 代表者名 | 理事長 余田 洋右 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従事者(職員) | 管理者 1名 介護従事者(常勤:専従5名・兼務1名 非常勤:専従3名・兼務0名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者(定員) | <p>定員 25 名</p> <p>介護度別利用者内訳(令和8年1月現在) 登録人数</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>5</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>7</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>4</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>2</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>名</td> </tr> </table> | 要介護1 | 5 | 名 | 要介護2 | 7 | 名 | 要介護3 | 4 | 名 | 要介護4 | 2 | 名 | 要介護5 | 0 | 名 | 合計 | 18 | 名 |
| 要介護1 | 5 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要介護2 | 7 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要介護3 | 4 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要介護4 | 2 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要介護5 | 0 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 18 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定(更新)期間 | 令和8年5月30日～令和14年5月29日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

●事業所の運営に関する方針

要介護状態と認定された利用者に対し、介護保険法令の趣旨に従って、一人一人が住み慣れた地域の中で、在宅生活を維持できるように、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、「通い」「宿泊」「訪問」の各サービスを柔軟に組み合わせ、利用者個人の人格を尊重しつつ、それぞれ個人の役割を持った日常生活を家庭的な環境のもと過ごしていただくようにします。

●サービスの内容に関する自由記述

百寿の郷は、「心身の機能向上・きめ細やかな介護実践・地域と家族が参加する事業運営」を基本理念とし、利用者の趣味を活かした取り組みを行ったり、体調の変化を早期に察知し医療に繋いだり、家族同士の相談の場として家族会も実施しています。

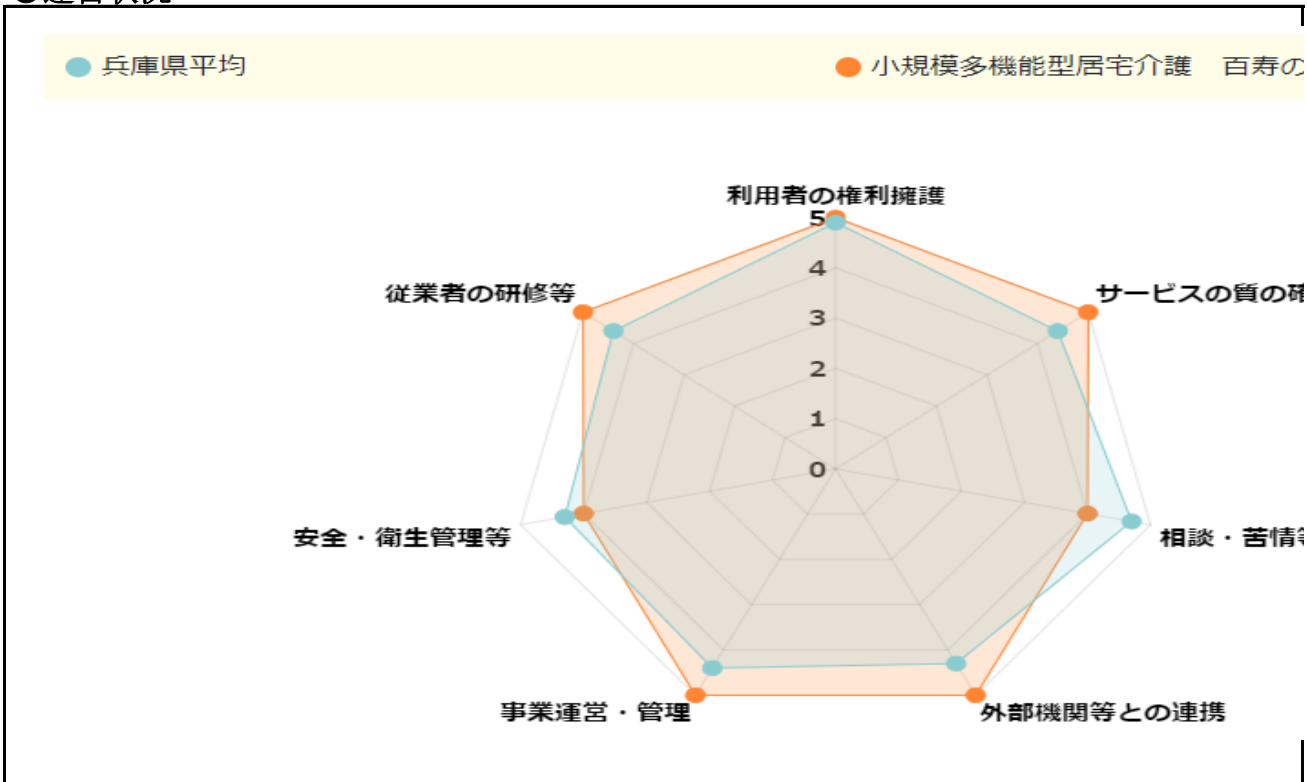
利用され初めの段階では「サービス受け入れに対して拒否の強い方」が多いですが、百寿の郷は「通い中心」ではなく、「訪問中心」としての事業展開を行っていますので、こまやかな「訪問」サービスを行うことで、ご利用者の「家に居たい」という気持ちを大事にしながら、無理強いせず、訪問を重ね、接することで早い段階で通いに繋がります。自宅に毎日行ったり、1日数回行くことが出来、本人や家族の不安を少しでも“安心”に変えられるように、訪問を中心としたサービスにスポットを当てています。それが百寿の郷の強みです。

そして、高齢者は暑さに鈍くなり、水分摂取も減る傾向にある為1年を通して脱水になる傾向が増えています。そうした高齢者の課題にも、訪問を充実させることで、水分補給やエアコン管理、食事の確認等、脱水防止に努めることが出来、入院を防ぐことが出来ています。

●サービス(従業員)の特色に関する自由記述

本人の状態の変化や家族の負担軽減においてはサービスの内容を柔軟に受けられるように調整し取り組んでいます。百寿の郷では、少しでも長く在宅での生活を叶えられるように、在宅での環境整備も意識して取り組んでいます。手すりがあったほうが良いのではないかとケアマネや家族と相談したり、段差が危険なので何かいい物は無いか福祉用具と検討したり温度管理や買い物・冷蔵庫の食材管理をしています。出来なくなってきたことを少し支援すれば在宅生活は可能になります。生活支援・身体支援を本人と共に行う事で、在宅での生活も安心して過ごせるようになります。ターミナルケアもかかりつけ医と訪看、薬剤師、福祉用具等他職種連携し看取りも可能な限り行い、ご利用者の思いに寄り添ったケアを実現しています。業務ミーティングでは、一人ひとりの状況を把握し、利用者の変化を共有して、サービスの見直しや、家族への支援もみんなで考えています。

●運営状況



出典:介護サービス情報公表システム

郷

保への取組

等への対応